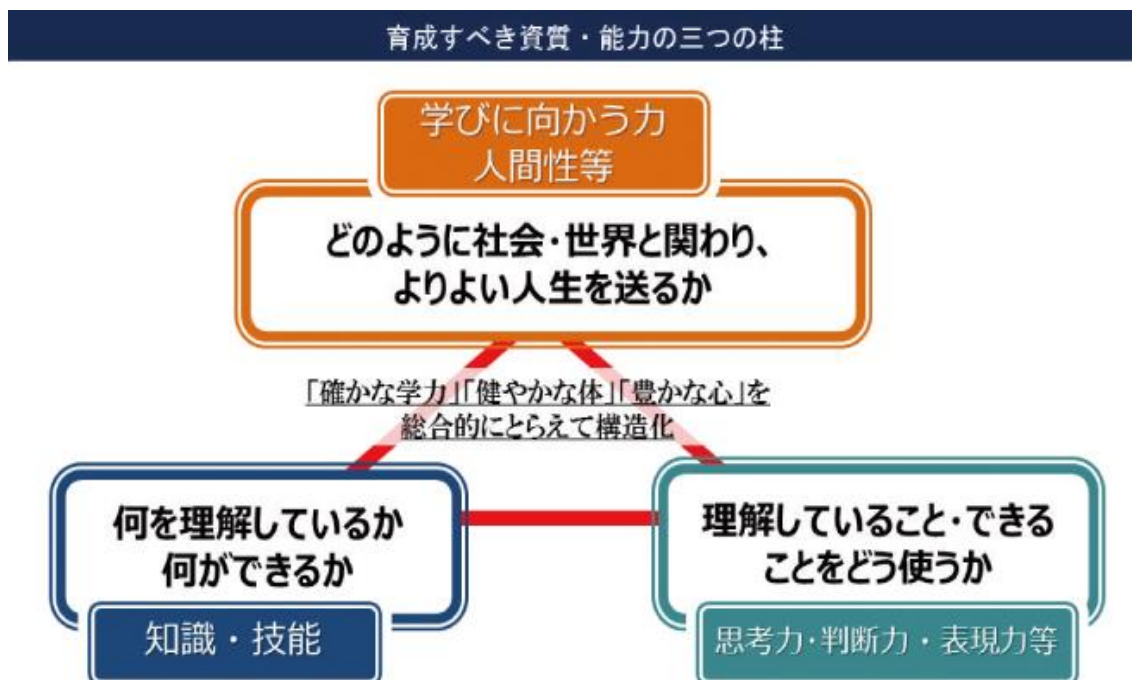


令和3年6月15日
(2021)

通知票の見方（評価の観点変更）について

和歌山市立楠見中学校
校長 溝 渕 俊 二

今年度より新学習指導要領が全面実施になりました。資質・能力の三つの柱に基づいた目標や内容の再整理を踏まえて、観点別学習状況の評価の観点については、小・中・高等学校の各教科等を通じて、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に整理されました。



生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な 思考力・判断力・表現力 その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養う。（文部科学省ホームページより）

この学習指導要領改訂に伴い、本校でも通知表の評価の観点を今年度から変更していますので、通知票の見方についてお知らせします。

各教科における評価の観点について

《昨年度まで4観点》

① 関心・意欲・態度 ② 思考・判断・表現 ③ 技能 ④ 知識・理解



《今年度より3観点》

知識・技能

- 個別の知識及び技能の習得状況について評価する。
- それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、習得したりしているかについて評価する。

思考・判断・表現

- 各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価する。

主体的に学習に取り組む態度

- 「主体的に学習に取り組む態度」については、①知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、②自らの学習を調整しようとしているかどうかを含めて評価する。

※上記のように内容が整理されました。そのため、通知表も4観点から3観点にして、配列も変更となりました。

* 特別の教科 道徳・総合的な学習の時間について

『道徳』全学年で学習します。今年度も所見欄に文章による記述で評価をします。

『総合的な学習の時間』全学年で学習します。今年度も所見欄に文章による記述で評価をします。

* 特別活動等の記録について

生徒会・委員・係や学校行事等に自発性や主体的に取り組む態度などを文章による記述にて記録させていただきます。